

■■化学療法投与計画書《ニボルマブ療法》■■

実施日	
-----	--

患者番号	性別	身長	cm	
カナ氏名	生年月日	体重	kg	指示医
患者氏名	年齢	体表面積	m ²	

Rp)ニボルマブ

240mg

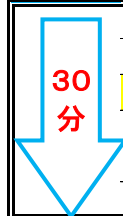
2週間毎

本管①	生理食塩液 100mL	1	瓶

レジメンコメント1
レジメンコメント2



側管①	インラインフィルター使用		
	生理食塩液 100mL	1	瓶
	ニボルマブ	240	mg
	〈腫〉オプジーボ点滴静注240mg:		



<実施時の注意>

漏出時:直ちに投与を中止し、薬剤を吸引、洗浄し、ステロイドの局注、ステロイドの外用剤で対処する。
 0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与。
 溶解時に激しく振盪すると凝集体が生成し微粒子が生成する可能性がある。
 希釈後ニボルマブの最終濃度が1.9mg/mL以上となるように調製する。(1.9mg/mL以下の濃度では微粒子を認めため)

<注意すべき副作用>

●間質性肺炎 ●大腸炎、重度の下痢 ●免疫性血小板減少性紫斑病 ●甲状腺機能障害 ●腎障害
 ●脳炎 ●静脈血栓塞栓症 ●重症筋無力症、心筋炎、筋炎、横紋筋融解症
 ●1型糖尿病 ●肝機能障害、肝炎、硬化性胆管炎 ●神経障害 ●副腎障害
 ●重度の皮膚障害 ●Infusion reaction